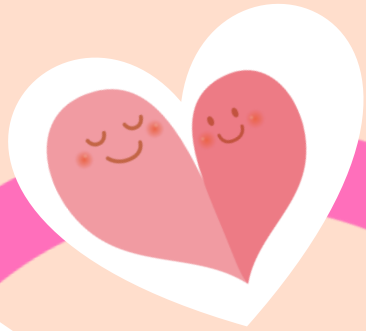
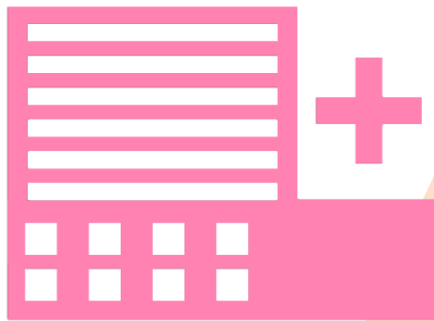


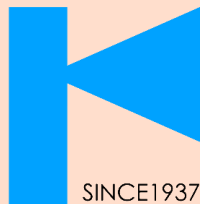
# 看護職員募集要項



あなたらしく  
わたしらしく



Obihiro Kyokai Hospital  
Nursing Department.



SINCE1937

帯広協会病院

社会福祉法人 北海道社会事業協会 帯広病院

# 病院のご案内

## 地域に根ざした 確かな安心を

### 北海道社会事業協会の理念

私どもは医療・保健・福祉の従事者として力を合わせ、心のこもった医療、看護、介護の実践に努めます。

### 帯広病院の理念

十勝・帯広に必要な医療機関であり続ける。

## 病院長ごあいさつ

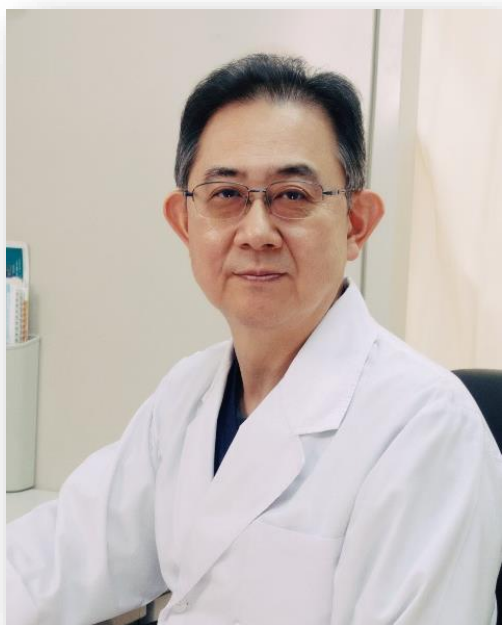
当院の理念は「十勝・帯広に必要な医療機関であり続ける」です。そのためには何事も前向きに考え、行動していくことが大切です。病院という組織は、地域にとって、人にとって安心・安全な場所ではなくてはなりません。

では病院で働く人にとって最も大事なことは何でしょう。

私はEmpathyだと思います。日本語にすると思いやり、共感という感じですが、似たような言葉にSympathy＝同情という言葉があります。同情はその人だけの感情ですが、Empathyは相手の目線で理解する能力といった意味が含まれます。相手に寄り添うといった感じでしょうか。

患者さんのことを考えてみましょう。

病気で悩んでいる人は、普通の考え方ができなくなっているかもしれません。病気を治すためには技術のみではうまくいかないときがあります。相手は自分とは違う人間なので、理解することは不可能でしょうか？そんなことはないでしょう。相手の目線で理解することができる、Empathyをもった医療人が望まれていると私は思います。そんな医療人を育て、地域にとって必要とされ続ける医療機関を目指したいと思います。



病院長 吉田 一郎

### 病院の概要

●設立 大正11年(1922年)7月

●病床数 300床

(急性期一般入院基本 7:1)

●診療科

- |        |        |             |      |
|--------|--------|-------------|------|
| ・総合診療科 | ・消化器内科 | ・循環器内科      | ・小児科 |
| ・呼吸器内科 | ・腫瘍内科  | ・整形外科       | ・麻酔科 |
| ・外科    | ・泌尿器科  | ・眼科         | ・救急科 |
| ・産婦人科  | ・耳鼻咽喉科 | ・リハビリテーション科 |      |

●職員数 760名(委託含む)

・看護部職員 380名



# 院内のご案内

## —看護部の紹介—



帯広市内を眺めながら  
リハビリができます。

**9F** リハビリテーション室  
スポーツ医学  
心臓リハビリテーションセンター

専門外来ならではの細かい指導により高いレベルでの治療だけでなく、ケガをしない身体を作ること为目标とし、スポーツ障害の予防やパフォーマンス向上に努めています。

**8F** 第8病棟  
<48床> 腫瘍内科・泌尿器科・眼科

泌尿器科・眼科は手術目的で入院され、入退院が多い病棟です。一方、腫瘍内科は化学療法を受ける方、終末期の方など様々です。患者さんが安心して日々を送るための看護が提供できるように努めています。

**7F** 第7病棟  
<60床> 総合診療科・循環器内科  
呼吸器科

急性期から慢性期まで多様な患者さんが入院しています。症状の観察だけでなく、退院後の健康管理、生活を見据えた看護が提供できるよう、多職種と連携したケアを心がけています。

**6F** 第6病棟  
<60床> 消化器内科・外科・麻酔科  
耳鼻咽喉科・腫瘍内科

急性期の周術期患者さんと終末期を迎える患者さんが入院されています。患者さんの不安に寄り沿った看護が提供できるよう、努めています。

**5F** 第5病棟  
<60床> 整形外科・総合診療科

整形外科では外傷急性期、スポーツ整形、骨・関節疾患など、総合診療科は多様な疾患をもつ患者さんが入院されています。一人一人の患者さんとの出会いを大切に、満足して退院していただけるよう日々関わっています。

**4F** 第4A病棟  
<34床> 小児・未熟児室

患者さんやご家族が安心して入院生活を送れるよう、笑顔での声かけを心がけています。

第4B病棟  
<38床> 産科・婦人科・眼科(女性)  
腫瘍内科(女性)

助産師と看護師が協働し、女性の健康の回復、保持、増進に向け丁寧な看護や助産ケアを心がけています。

**3F** 中央手術室  
中央材料室

手術室では、看護師・医師・臨床工学技士など様々なスタッフが協力し、患者さん入室から退室まで安全に手術を受けて頂けるよう努めています。



**2F** 人工透析室  
<18床>

感染症・重症患者さんの治療に対応できる環境を設備しています。また、病棟と連携し検査や手術目的で入院される患者さんにも対応しています。



外来  
内視鏡室  
健診センター

小児科・外科・産婦人科・耳鼻咽喉科・麻酔科  
泌尿器科・腫瘍内科

外来

総合診療科・消化器内科・循環器内科・呼吸器内科・整形外科・眼科

**1F** 救急処置室  
中央処置室

突発的な外傷・急性疾患・慢性疾患の急性増悪など様々な状況によって救急処置が必要な患者さんに初期診療での看護の提供を行っています。専門医、各科診療科医師、研修医、看護師、各コメディカルが協力し対応に当たっています。

患者支援  
センター

入院及び退院される患者さんへのサービス向上のため、入院前から退院までの支援を行っています。入院時の事務手続きのご案内、療養中の生活についての説明や退院後の療養環境の整備、福祉制度や介護サービスについての説明を行っています。

# 看護部のご紹介

看護部長ごあいさつ

帯広協会病院へお越しください！！



看護副部長  
田岡 桂子

看護副部長  
酒井 恵

看護部長 浜名 真由美

帯広協会病院は小児・母性・急性期一般とあらゆる患者さんを診療し、帯広・十勝のセンター病院として地域住民の健康を守り続け開院86年を迎えます。そしてこれからも「十勝・帯広に必要な医療機関であり続ける」を病院理念とし、皆様の信頼と期待に応えられるよう病院一丸となって日々努力しています。

看護部は病院理念のもと「あなたらしく わたしらしく」を看護部理念としています。「その人らしさ」を大切に、患者さんと患者さんを支える方々の小さな変化に気づき寄り添える看護の専門職として、多職種と協働しながら切れ目のない看護・介護を提供しています。また、看護職の皆さんが「わたしらしく」生き生きと働き続けられる職場環境の構築に取り組んでいます。自立(自律)した看護職の育成のために帯広協会病院キャリアラダーを導入し、新人からベテランまでそれぞれが主体的に学習できるよう支援しています。

帯広・十勝を象徴する、暖かな日差し、大きな空と豊かな大地のような、心豊かに患者さんと向き合える看護職を目指し、共に成長していきましょう！お待ちしております。

## 2023年度入職 新人看護師



# 看護部理念

～あなたらしく わたしらしく～

## 看護部理念

患者さんとその家族とともに、どこでもどんな時でもその人らしくいるために、小さな変化にも気づき、寄り添い、支え、ともに分かち合える看護を実践するよう努力していきます。その為に私たちは、常に前向きに物事を捉え誠実に向き合い、考え学び続けられる看護職を目指します。

## 看護部方針

- 1.患者さん・ご家族に寄り添い、満足していただける看護を提供いたします。
- 2.急性期から在宅まで、関連機関と連携を取り、継続した看護を提供します。
- 3.患者さんの安全を守り、安心して治療が受けられる環境を整え提供します。
- 4.専門的知識及び倫理観を高めるための自己研鑽に励み、質の高い看護を提供します。

# 看護教育制度



## 1.教育理念

看護部では、看護部理念に照らし合わせ、ひとりひとりを尊重した質の高い看護を提供します。また、地域住民の健康レベル維持及び向上のために貢献できる人材を育成します。

## 2.教育目標

- 1.看護の実践家を育て、自立(自律)的に行動できるジェネラリストを育成する。(自己成長力も含む)
- 2.看護に必要な共感力を磨き、優しく温かみのある看護提供ができる看護師を育成する。
- 3.患者の健康問題を解決するのに必要なアセスメント能力の強化及び問題解決思考ができる看護師を育成する。
- 4.地域との連携を図り、切れ目のない継続看護が実践できるための交渉力・調整能力を持つ看護師を育成する。

# 卒後1年目 研修プログラム

学習の機会を多くし、質の高い看護を提供できる看護師の育成を目指します。

新卒者の方に対しても、地域住民の皆さまの健康レベルの維持及び向上のために貢献できる人材の育成を目指すため、地域医療・在宅訪問を取り組めるようプログラムを検討・構築しています。



## 新人研修年間計画 (年度により変更あり)

4月 新人オリエンテーション 感染予防策について

食事介助 口腔ケア オムツ交換 褥瘡予防

5月 入院の取り扱い 看護記録 検体の取り扱い  
2か月の振り返り リアリティショック

6月 認知症患者への看護 看護倫理を考えよう  
3か月の振り返り

7月 医療安全 血液ガスデータの見方

8月 ハイリスク薬の取り扱い 消毒薬の取り扱い

9月 6か月の振り返り

10月 複数患者のアセスメント 業務の組み立て方

12月 9か月の振り返り

3月 1年間の振り返り

8月～  
10月 ローテーション研修

通年 BLSを学ぶ



# 新人看護師からのメッセージ

## 第4B病棟 (左から) 前垣 そのか、松本 明香里、高間 優華

松本・前垣:天使大学 高間:札幌市立大学 出身



新卒助産師として産婦人科病棟で働き始め、7ヶ月が経ちました。入職当初は産科特有のスピード感に全くついていけず、これから助産師として働いていけるのだろうかと不安を感じる事が多かったですが、しかしプリセプターをはじめ、先輩方から一つ一つ丁寧に指導いただき、自信を持ってできることが徐々に増えてきました。

まだまだ知識や技術は未熟ですが、安全に分娩介助をしたり、褥婦さんが希望する方法で少しでも不安なく育児ができるように、日々の関わりを振り返りながら助産師として成長していきたいです。

記:前垣

## 第5病棟 (左から) 市村 心、小林 愛果

市村:北海道立旭川高等看護学院 出身

小林:北海道社会事業協会帯広看護専門学校 出身



私たちは整形外科、総合診療科の混合病棟で働く1年目の看護師です。

当病棟は周手術期の患者さんや臨時で入院される患者さんも多いため、業務に追われてしまうこともありますが、先輩方からの手厚い指導やサポート、患者さんとの関わりの中からの学びにより、少しずつではありますが看護を行うことを意識し、患者さんと関わることが出来るようになりました。特に患者さんにとってより良いケアは何かをチームで話し合い、そのケアの結果、患者さんが元気になって望む場所へ退院していく姿を見ることが出来ることもやりがいを感じます。これからも学習を継続し、たくさんの経験を積みながら、より良い看護を提供することができるよう精進します。

記:市村・小林

## 手術室 (左から) 北澤 舞、星 綾香

北澤:釧路市医師会看護専門学校 出身

星:北海道社会事業協会帯広看護専門学校 出身



手術室に勤務して半年が経ち、先輩方の指導を頂きながら日々できることも増えてきました。手術室に配属となり不安も多かったですが、今では楽しく働くことができ手術室で働けることを嬉しく思います。手術室では、幅広い専門的分野での学習が必要となり大変ですが、先輩方や他職種の方に教えていただけるので学びの多い成長できる部署だと思えます。

皆さんと手術室で働けることを楽しみにしています！

記:星

# 新人看護師に一問一答インタビュー!!

## 看護師になって嬉しかったことは？



いろんな事を学んで、やりがいを感じながら働けていること。

(4B病棟 高間 優華)



患者さんから「ありがとう」と笑顔で言われたこと。

(6病棟 谷口 祐麻)



実習でお世話になった方々と共に働く仲間になれたこと。

(手術室 星 綾香)



患者さんから「ありがとう」と笑顔がもらえること。

(救急外来 小島 明香里)

## 看護師になって大変なことは？



毎日の経験に合わせて振り返りながら勉強していくこと。

(4A病棟 橋本 亜希子)



知識に基づくアセスメント力が必要なことと日々勉強が必要なこと。

(5病棟 市村 心)



人の命を預かっているという緊張感と責任がある中、多重課題をこなしていくこと。

(6病棟 井上 華月)



患者さん一人一人に合わせた看護を考えていく事が難しく、日々、患者さんと関わりながら学びを深めていくこと。

(7病棟 小助川 めぐ)

## プリセプターはどんな存在？



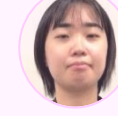
困っている時に助けてアドバイスをくれ、私達の成長のサポートをしてくれる頼もしい存在。

(4A病棟 和賀 美咲)



困った時に同じ目線で一緒に考えてくれる心強い存在

(4B病棟 前垣 そのか)



困った時や悩んだ時に、一緒になって解決策を考えてくれる存在。

(7病棟 川島 愛梨)



理解してくれて、常に見守ってくれる存在。

(手術室 北澤 舞)

## 当院で半年間働いてみての感想は？



経験を積み重ねながら患者さんと関わることができ充実している。

(4B病棟 松本 明香里)



日々新しい事を覚えていくのは大変ですが、やりがいを感じる。

(5病棟 小林 愛果)



日々、忙しいが患者さんとの関わりや自分にできることが増えていくことに嬉しく感じるが増えた。

(7病棟 中野 裕麻)



あっという間だった。これからも学びを多く得ていきたい。

(8病棟 所 遥花)



# 先輩看護師からのメッセージ



## 感染管理特定認定看護師 **馬場 章吾**



2023年4月から感染対策室で勤務し、感染管理特定認定看護師として患者さんやご家族、病院で働く職員など、病院にいるすべての人々を医療関連感染から守る活動を行っています。

感染管理認定看護師は、認定看護師の中で唯一の「管理」という言葉を使用しています。それは、対象が一人一人の「個人」ではなく「院内すべての人」を対象としているからです。また、感染管理の視点から「個人」に対してアプローチを行うことを可能にするのが特定行為です。感染管理＋特定行為を駆使して、院内の感染管理に従事し、安心・安全な医療の提供に努めております。

認定看護師、特定行為研修など、当院では自分のやりたい看護、進みたい専門に対しての支援が充実しております。高みを目指して日々技術・知識の向上を図り学ぶ事は医療従事者としての責務です。皆様、協会病院で一緒に働きましょう。お待ちしております。



## 第4B病棟 看護師 **吉澤 恵美**

私は、当院の看護学校を卒業後、余市協会病院に入職し、他の病院も経験した後にご縁があり入職しました。

4B病棟は産婦人科が中心ですが腫瘍内科や眼科の方も入院する混合病棟です。

新生児から高齢者と幅広い患者層がおり様々な視点での看護を必要とし、とても刺激があり、学びの多い環境です。

その中で患者さん1人1人がその人らしく過ごせるよう、健闘する毎日で、チームで協力して看護と向き合っています。

病院という厳しい環境ではありますが、職場の雰囲気も良く、学習する機会も多い働きやすい職場です。新人や既卒入職でも職場に馴染みやすく成長のできる日々を過ごせると思います。



## 救急科中央処置室 看護師(左から3番目) **鈴木 葵**

新卒からの数年を手術室で勤務し、2年ほど前に異動したため現在は救急・中央処置室で勤務しています。

救急・中央処置室では、中央部門・内視鏡部門・救急部門と多岐にわたる業務があり、看護師として必要なスキルから専門分野まで様々な経験ができます。救急外来に搬送され受け持った患者さんが、外来フォローのために中央処置室やCT室、内視鏡などに来院された時にまた出会うこともあり、患者さんの回復過程に携われる機会が多くとてもやりがいを感じています。

救急では、突然の発症や強い苦痛を持って搬送される患者さんも多く、少しでも不安なく救急外来で診察を受け、納得した上で入院や帰宅となれるよう患者さんの思いを引き出せるような関わりを心がけています。

また、夜勤や待機など様々な勤務がある部署ですが育児をしながら勤務しているスタッフも多く、急な休みなども周りのスタッフの理解があり子育て中のママさんナースでも働きやすい職場です。

# 各部署の紹介

## 第4B病棟 産科・婦人科・眼科・腫瘍内科

産科は妊娠期よりマタニティ相談を通して妊婦さんと助産師の繋がりを持ち、安心してお産を迎えられるように支援しています。産科・小児科・未熟児室とも連携をとって安全にお産が出来るように万全の体制を整えています。産後はお母さんの希望に添った栄養方法を確立できるように、お母さんの気持ちを大切に赤ちゃんの様子を確認しながらサポートしています。また退院後も安心して家庭で生活できるように、電話訪問や2週間健診により継続看護を行っています。

婦人科では女性特有の疾患や症状・ライフスタイルに合わせた看護の提供を大切にしています。手術などの急性期・緩和ケアや在宅ケアなどの終末期ケアを中心に行っています。

産科と婦人科がお互い声の出しやすい雰囲気作りを心がけ、チームワークを発揮し、出生～ターミナル期に至る女性の一生をサポートする存在でありたいと考えております。



## 第6病棟 消化器科・外科・麻酔科・耳鼻咽喉科・腫瘍内科



6病棟は消化器内科、外科、麻酔科、耳鼻科、腫瘍内科の5科混合病棟です。

手術が必要な方や、腫瘍による疼痛コントロールや化学療法が必要な方など、様々な方が入院されています。内視鏡検査や手術などの侵襲的治療や化学療法、麻薬管理など多くの治療、ケアが行われています。入院時から退院を見据えた関わりを心がけ、患者・家族の方の思いをくみ取り、寄り添い、安心して入院生活ができる環境を提供したいと考えています。医師を中心に、薬剤師、MSW、リハビリスタッフ、介護福祉士など多くの職種が日々のカンファレンスなどで活発な情報共有を図り、協力し合いながら患者さんの最善を考えて業務を行っています。業務は多忙で学ぶことも多いですが、とても活気があり、スタッフ同士で助け合える働きやすい環境です。

# 各部署の紹介



## 第7病棟 総合診療科・循環器内科・呼吸器科・脳神経外科



7病棟は、総合診療科、循環器内科、呼吸器科、脳神経外科の混合病棟です。患者さんの年代も幅広く、心筋梗塞や心不全、肺炎、糖尿病、脳梗塞など、専門的な治療を必要とされる疾患を患い入院されます。

入院生活は患者さんの人生の一部分です。患者さん、家族が今後の生活を安心して送ることができるよう、入院時から気持ちに寄り添い、納得して治療が受けられるよう、日々のチームカンファレンスを生かして看護の展開を行っています。カンファレンスには、病棟担当のMSWや日常生活援助を行っている介護福祉士なども加わります。今後もよりよい看護実践に向けて、助け合いながら頑張ります。

## 第8病棟 腫瘍内科・泌尿器科・眼科



8病棟は腫瘍内科・泌尿器科・眼科の混合病棟です。泌尿器科・眼科は入院・手術が多く、患者さんのQOL向上を目指し、安心して入院生活を送れるように奮闘し、毎日忙しい急性期です。一方、腫瘍内科では化学療法を受ける方、終末期を迎える方など様々でその人らしい生活を支え、希望を叶えるための看護を意識し、多職種と協働しチーム医療を行っています。患者さんの「今、なにが必要か？なにができるか？」を常に考え、患者さんの思いに寄り添ったケアができるように日々、頑張っています。

## 救急科中央処置室



救急科中央処置室は、看護師16名、嘱託・パート6名、看護助手1名の計23名が働いており、救急・処置室・内視鏡の多岐にわたる業務を行っている部署です。

救急では、日中は救急搬送患者の受け入れや、院内急変患者の受け入れを行い、夜間は2次救急の対応も行っています。処置室では、外来患者さんの採血や放射線下で行う検査や処置を行い、内視鏡では、上部内視鏡、下部内視鏡検査を行っています。

日々患者さんの気持ちに寄り添い、安全で安心な医療・看護を提供できるように専門的学習会や研修にも参加し自己研鑽に努めスタッフ全員で取り組んでいます。多くのことが経験できるのでやりがいのある職場です。是非一緒に働きましょう。

第4A病棟の看護師の1日をご案内いたします！



点滴準備

朝食

小児科医と  
カンファレンス

小児科  
処置

昼食

6:00

8:00

8:30

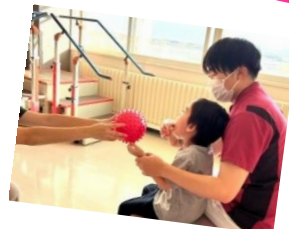
9:00

12:00



しっかり情報を  
共有します！

痛くないよ～！



# 第4A病棟(小児科・未熟児室)

入院の日程を説明します！

美味しいですね！



夜勤頑張ります！



2023年度入職 第4A病棟新人看護師です！

第4A病棟の1日のスケジュールでした！  
同期で励まし合いながら、  
これからも頑張ります！



# 看護職員の待遇と奨学金制度について

## ● 看護職員の待遇

● **給与について** (給与は、社会福祉法人北海道社会事業協会病院職員給与規程により支給されます。)

- ・大学卒及び保健師・助産師 290,200円 (基本給213,200円 + 諸手当77,000円)
- ・短大・専修学校3年課程 281,900円 (基本給204,900円 + 諸手当77,000円)

## ● 勤務時間

- ・(3交替) 日勤 8:30～17:00 準夜 16:30～1:00 深夜 0:30～9:00
- ・(2交替) 日勤 8:30～17:00 夜勤 16:30～9:00

## ● 休日・休暇

4週8休体制

年次有給休暇(初年度4月より20日付与 最大40日間)、結婚休暇7日、忌引休暇、子供看護休暇、特別休暇など

## ● 加入保険

健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険

## ● 諸手当

夜勤手当(12,000円 2交代1回/月、深夜勤務加算含)、特殊勤務手当、通勤手当(2km以上)、寒冷地手当(例:一人暮らし72,900円)、

扶養手当(配偶者6,500円 子10,000円)、住居手当(上限29,000円)

※扶養・住居手当については、個人の生活状況による

## ● その他

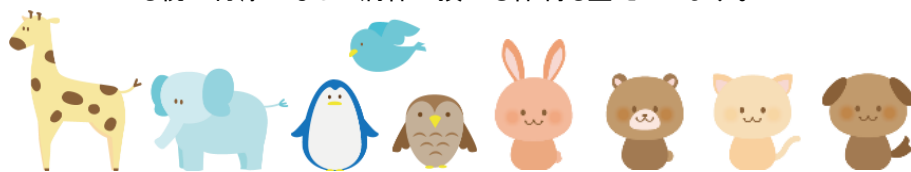
院内保育所所有り、マイカー通勤可能、退職金(勤続1年以上)、昇給(年1回)、賞与(年2回)



### つぼみ保育所

仕事と生活が両立しやすい環境整備のために、院内保育所があります。0歳～3歳の年度末までが対象です。清潔感があり、アットホームな雰囲気です。行事も盛りだくさんです！職員のお子さんが病気になった時でも親の付添いなしで病棟で預かる体制も整えています。

働き続けられる病院を目指し  
保育環境を整えています！



## ● 奨学金貸付制度について

帯広協会病院では、将来、当院の看護職員として勤務を希望される看護学生さんに奨学金を貸与することにより、就学の支援を行っています。興味のある方、ご希望される方は、お問い合わせください。

## ● 奨学金貸付要綱

給付期間 就学期間

月額60,000円または80,000円 (年額 720,000円または960,000円)

※貸付金を受けた就学期間と同期間当院に就業した場合は、返済免除となります。

※貸与金額、貸与期間によって当院就職による返済免除期間が異なります。

※給付申請書を提出した日の属する月から卒業する月まで支給します。

年度途中の貸付OK!

## ● 申し込み書類

- ① 推薦書
- ② 奨学金希望理由書
- ③ 在学証明書
- ④ 成績証明書
- ⑤ 履歴書
- ⑥ 誓約書
- ⑦ 奨学貸付金申請書
- ⑧ 住民票

# 採用試験要項とインターンシップ・見学について

## ● 採用試験要項

### ● 応募資格

保健師・助産師・看護師・准看護師(看護学校等卒業見込みの方、または、既に国家試験・知事試験に合格されている方で夜勤が可能な方)

### ● 採用者数

20～25名

### ● 応募方法

下記の必要書類を看護部に郵送してください。

①履歴書(写真付き) ②卒業見込み証明書 ③成績証明書 ④国家免許所得者はコピー1部

### ● 採用試験について

採用試験日は、ご都合の良い日時をお知らせください。日程を調整させていただきます。  
選考方法は、面接試験です。(状況によりWEB面接も可能です。応募時にご相談ください。)

### ● その他

採用内定者のみ、後日健康診断を実施いたします。健康診断の結果、疾病等により就業が困難と認められる場合は、内定を取り消とさせていただきます場合があります。

## ● インターンシップ・見学について

当院の雰囲気や実際の仕事の様子を肌で感じていただき、今後の進路を選択する際の参考にさせていただきたいと考え実施いたします。

**インターンシップや見学は随時開催中  
です。WEB見学も可能です！ご希望  
日をお知らせください！  
(ご希望に添えない場合もあります。)  
多数のご参加をお待ちしております！**

ご希望のニーズに合わせて、  
入職体験が可能！  
・帯広協会病院ってどんな雰囲気の  
病院なんだろう？  
・入職してみたら、イメージしていた  
雰囲気と違ってる!?とならない  
ために  
・目指すあの病棟でじっくり体験したい!!

### ● 参加資格

看護学校等卒業見込みの方。

### ● 研修領域

急性期病棟【外科系・内科系・小児、産婦人科】

### ● 申込み方法

希望日、人数、代表者名、連絡先、学校名、体験を希望する部署(第2希望まで)をお知らせください。  
詳細については、後日ご連絡いたします。

### 応募、インターンシップ・見学の申込み、お問い合わせ先

〒080-0805 帯広市東5条南9丁目2番地  
帯広協会病院 看護部  
病院代表電話 0155-22-6600  
看護部 E-mail: obi-kango@obihiro-kyokai-hsp.jp  
担当 看護部事務 井上



十勝バス 帯広駅より5分

徒歩 帯広駅より 20分



# 帯広協会病院

社会福祉法人 北海道社会事業協会 帯広病院

〒080-0805 帯広市東5条南9丁目2番地

TEL 0155-22-6600 FAX 0155-24-7076



ホームページはこちらから！ぜひご覧ください！